ひようごのりまめちしき①

ひようごのりをけんさする

ひようごきょれんはけんさ室に入る時はきあらいをしなければけんさ室には入れないとやトイレにもしようどくしないと開かないドアがあってきあらい場には手のあらい方が3枚もはられていた。だからひようごきょれんは安心安全なのりを作るためにこいろいろなくふうをしていることがわかった。

ひようごのりまめちしき②

のりを作るかてりでは海でののりの人出あみあらいが行われていて工場ではくはんタンポりふつじょきょきのうと女

うせいきなどのり工場にはいろいろなきかいがいっぱいある。

ひようごのりまめちしき③

のり工場が一番大切にしていることは食べている人が安心して食べられるようにしている。だから水あらいに500万円もかけている。

ひようごのりまめちしき④

一年で一番きれいにとれたのりをしんめといい[illegible]人めはほかののりとはちがう美しくおいしく食べてもらうおもてなしやわかがかかった。

ひようごのりまめちしき⑤

ひようごのりはいろいろな食品に使われていてコンビニやおとなのふりかけにつかわれている人たち。

ひようごのりが一番大切にしていることは……

安心安全

神戸大学附属小学校
出席番号 9番

ひょうごのりのとくちょう、昔ののりの様子

昔は海がよごれているかわりに黒くていいのりが作れたが今は海がきれいになったかわりあまりいいのりは作れない

ひょうごけんではかこうのとちゅうでやぶれてしまったのり、ちじんでしまったのり、穴があいたのりはすべてきざみのりとなって、ふりかけはばとなのふりかけののりになる。そのためふりかけはばとなどがひょうごのりがやぶれてしまったのり、ちじんでしまったのり、穴があいてしまったのりが使われているということがわかる。

安心で安全なのり

海で…